

科目分類	専門分野	学 年	1 年	担当教員の氏名・職名		
授 業 名 授 科 目 名	地域・在宅看護 概論Ⅰ（地域を 知ろう）	学 期	前期	河上 葉子（看護教員）		
		単 位 数	1			
		時 間 数	16			
目 的 (ねらい)	地域で暮らす、個人・家族の多様性を理解し、生活している人として捉える能力を学ぶ。					
目 標	1. 自分自身の住環境、食生活の変化と健康状態について考え、理解する。 2. 身近な人（高齢者）の健康観や価値観、生きがいなどの多様性を理解する。 3. 実際に街を歩き、健康問題の背景にある地域の特性を理解する。					
授 業 計 画	回数	単元項目	内容	授業形態		
	1	地域・在宅看護の概念	多様な場で暮らす人の理解 地域で暮らす人（個人・家族・組織他）	講義/演習		
	2	地域・在宅看護の背景 （中山間地域の概要）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 島根県（石見圏域）の中山間地域の実情 ・ 生活の利便性が低下する過疎地域における対策 ・ 暮らしから地域の価値を可視化する地元学という方法 ・ フールドワークの心構え 	講義		
	3 4 5 6	地域・在宅看護の対象の理 解と地域調査 （地域のサロン訪問）	中山間地域で地域の方との交流 地域交通の体験・地域調査	フィールドワーク		
	7 8			地域における人々の健康管理行動 「その人らしい暮らし」とは？ 学習のまとめ・発表	GW	
教 科 書	地域・在宅看護論①地域療養を支えるケア					
参 考 文 献	地域・在宅看護実習BOOK					
評 価 方 法	定期試験 60%、グループの取り組み・発表 30%、授業態度 10% 評価は上記の総合評価とする					
関 連 科 目	人間関係論、生活科学、心理学、社会学、保健医療論、社会福祉と法規、看護関係法規、基礎看護学、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学					
自 己 学 習 に 関 する 指 針	自分自身の暮らす地域についても関心を持ち調べておきましょう。フィールドワークでは積極的に地域の方々と関わりましょう。					
そ の 他 の 通 知 事 項	学校がある島根県（特に益田市）に暮らしている人々に根付いている歴史や文化を理解し、暮らしを営む存在として関心を持ち、「暮らす」とはどういうことかを考えてみましょう。					